

2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月9日

上場会社名 バルミューダ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6612 URL https://corp.balmuda.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)寺尾 玄
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)佐藤 雅史 (TEL)050(3733)9206
 四半期報告書提出予定日 2021年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	11,086	36.9	434	△52.7	407	△54.3	267	△55.6
2020年12月期第3四半期	8,097	—	919	—	891	—	603	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 268百万円(△55.6%) 2020年12月期第3四半期 603百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年12月期第3四半期	32	48	31	86
2020年12月期第3四半期	92	82	—	—

- (注) 1. 当社は、2019年12月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。
 2. 2020年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式が非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	8,667	63.9	5,542	52.2	—	—
2020年12月期	9,113	—	4,760	—	—	—

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 5,542百万円 2020年12月期 4,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,100	43.8	1,450	10.1	1,435	14.6	931	11.6	113	18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期3Q	8,319,300株	2020年12月期	7,735,000株
2021年12月期3Q	—株	2020年12月期	—株
2021年12月期3Q	8,250,742株	2020年12月期3Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という）の変異株の発生等もあり引き続き先行きは不透明な状況です。9月に入り、ワクチン接種が本格化して沈静化の傾向はあるものの、社会経済活動レベルの引き上げと、感染予防とのバランスを警戒する危うい綱渡りが続いています。

当社グループに関連する家電業界においては、一般社団法人日本電機工業会（JEMA）によると、2021年1月から9月における民生用電気機器の国内出荷金額は1兆9,365億円（前年同期比101.6%）となりました。白物家電機器分野における2021年度の国内出荷は2兆4,793億円（前年度比98.2%）と前年度をやや下回る見通しですが、上半期（2021年4月～9月）の実績は1兆3,223億円となっており、過去10年平均（1兆2,472億円）を上回る高い水準を維持しています。また、多様な新生活様式が定着し、高機能・高付加価値製品に対する消費者ニーズは今後も一定程度継続するものと考えられます。

このような環境のなか、当社グループにおいては、2021年9月に「BALMUDA The Brew（オープンドリップ式コーヒーメーカー）」を発表したほか、2021年11月に予定している携帯端末の発表及び当社グループ初となる旗艦店のオープンに向け、引き続き経営資源を積極的に投下して開発及び準備を進めました。

また、BALMUDAブランドの構築及び認知度向上のためのTVCMや、製品の特性を訴求するためのコミュニケーション施策も積極的に実施しました。その効果の1つとして、公益財団法人日本デザイン振興会の主催する2021年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞（対象製品「The GreenFan」）及び2021年度グッドデザイン賞（対象製品「BALMUDA The Cleaner」）を受賞しました。

これらの結果、当連結会計年度における業績は、以下のとおりとなりました。

	(単位：百万円)			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期差	前期比(%)
売上高	8,097	11,086	2,988	36.9
営業利益	919	434	△484	△52.7
経常利益	891	407	△484	△54.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	603	267	△335	△55.6

国内販売については、巣ごもり需要や昨年の特別定額給付金による需要の反動に伴い、落ち着きは見られるものの、感染症禍以前と比較すると「BALMUDA The Toaster（スチームトースター）」や「BALMUDA The Range（オープンレンジ）」を中心に、依然として高水準で推移しました。また、昨年発売した新製品「BALMUDA The Cleaner（ホバー式クリーナー）」も売上高を伸ばす要因となりました。

海外販売については、昨年後半から復調してきた韓国に対する輸出環境が以前の状態に戻りつつあることや、製品ラインナップの拡充、北米市場での販売拡大等により、売上高及びシェアが拡大しました。

	(単位：百万円)			
地域別売上高	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期差	前期比(%)
日本	6,404	7,731	1,327	20.7
韓国	855	2,268	1,412	165.1
その他	837	1,085	247	29.5
合計	8,097	11,086	2,988	36.9

	(単位：百万円)			
製品カテゴリー別売上高	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期差	前期比(%)
空調関連	2,321	2,667	346	14.9
キッチン関連	4,659	6,387	1,728	37.1
その他	1,116	2,030	913	81.8
合計	8,097	11,086	2,988	36.9

なお、当社グループは家電事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結累計期間末における資産合計は8,667百万円となり、前連結会計年度末と比べて446百万円減少しました。

流動資産は7,498百万円（前連結会計年度末比803百万円減）となり、これは主に商品及び製品が1,300百万円増加した一方で、現金及び預金が1,799百万円、売掛金が754百万円減少したことなどによるものです。固定資産は1,169百万円（前連結会計年度末比357百万円増）となり、これは主に基幹システム及び新製品開発に伴うソフトウェア仮勘定が233百万円増加、建設仮勘定が79百万円増加したことなどによるものです。

(負債)

当第3四半期連結累計期間末における負債合計は3,124百万円となり、前連結会計年度末と比べて1,228百万円減少しました。

流動負債は2,941百万円（前連結会計年度末比932百万円減）となり、これは主に未払法人税等が419百万円、短期借入金が200百万円減少したことなどによるものです。固定負債は183百万円（前連結会計年度末比296百万円減）となり、これは長期借入金が296百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結累計期間末における純資産合計は5,542百万円となり、前連結会計年度末と比べて782百万円増加しました。これは主に利益剰余金が267百万円、オーバーアロットメント及び新株予約権の行使に伴う新株発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ257百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想については、2021年12月期第1四半期決算発表時に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,452	2,653
売掛金	2,278	1,523
商品及び製品	1,271	2,571
原材料及び貯蔵品	200	216
その他	99	533
流動資産合計	8,301	7,498
固定資産		
有形固定資産	455	561
無形固定資産	125	358
投資その他の資産	231	249
固定資産合計	811	1,169
資産合計	9,113	8,667

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,476	1,405
短期借入金	300	100
1年内返済予定の長期借入金	367	532
未払法人税等	419	—
賞与引当金	90	50
製品保証引当金	330	384
その他	889	468
流動負債合計	3,874	2,941
固定負債		
長期借入金	479	183
固定負債合計	479	183
負債合計	4,353	3,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,149	1,406
資本剰余金	1,146	1,403
利益剰余金	2,462	2,730
株主資本合計	4,758	5,540
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1	2
その他の包括利益累計額合計	1	2
純資産合計	4,760	5,542
負債純資産合計	9,113	8,667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	8,097	11,086
売上原価	4,563	6,597
売上総利益	3,534	4,488
販売費及び一般管理費	2,614	4,053
営業利益	919	434
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
雑収入	0	1
営業外収益合計	0	1
営業外費用		
支払利息	10	11
為替差損	14	14
雑損失	2	2
営業外費用合計	27	29
経常利益	891	407
特別利益		
受取保険金	14	—
特別利益合計	14	—
特別損失		
固定資産除却損	—	1
特別損失合計	—	1
税金等調整前四半期純利益	906	406
法人税、住民税及び事業税	267	74
法人税等調整額	35	63
法人税等合計	303	138
四半期純利益	603	267
親会社株主に帰属する四半期純利益	603	267

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	603	267
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	603	268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	603	268
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2021年1月14日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株式発行（215,200株）により、資本金及び資本準備金がそれぞれ191百万円増加しています。また、新株予約権の行使及び譲渡制限付株式報酬としての新株発行により資本金及び資本準備金がそれぞれ66百万円増加しています。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が1,406百万円、資本剰余金が1,403百万円となっています。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、家電事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しています。